

2020 年度第 3 回理事長・学長選考会議 議事要旨

日時：2020 年 12 月 18 日（金）15 時～15 時 25 分

場所：神戸市外国語大学 三木記念会館

出席者：田中(康)委員、三上委員、田中（恵）委員
野村委員、光永委員、北見委員

○議 題

1. 理事長・学長の選考について
2. 選考結果の理事長・学長への申出及び学内公表について

< 議事要旨 >

1. 理事長・学長の選考について

田中議長より、意向投票の結果を踏まえ、田中悟氏を次期理事長・学長とすることについて審議を行い、全員一致で承認された。

2. 選考結果の理事長・学長への申出及び学内公表について

選考結果の理事長・学長への申出書及び選考理由の学内公表文について審議を行い、選考理由を以下のとおりとした上で、全員一致で承認された。

- ① 18 歳人口の減少など大学を取り巻く環境が大きく変化する中、神戸市外国語大学がその魅力を一層高め、自主的・自律的に教育・研究・社会貢献を行い、社会に対する責務を果たすために、高大接続改革や新型コロナウイルス感染症対応など取り組むべき課題が多くある。これらの課題に対して、教員・職員・学生の知恵を結集して取り組むという強い意欲を持ち、次期リーダーとして適任であると判断されること。
- ② 2017 年 4 月から 2019 年 3 月まで学生支援部長、学務担当理事、2019 年 4 月から現在に至るまで、副学長、教務担当理事を歴任し、A0 入試の導入、全学コース制の制度設計、および新型コロナウイルス感染症対応のためのオンライン授業の実施と今後を見据えた持続的な授業方法の提案など、学生にとって魅力ある大学とするよう努めるとともに、法人運営及び教育研究活動を適切かつ効果的に遂行する能力を有していると考えられること。
- ③ 大学運営を着実に遂行するにあたって、教職員の意見に真摯に向き合い、それを調整し、施策を実行する手腕を有すると考えられ、意向投票においても教職員から多数の支持を得ていること。